

挑戦!



倉敷市立東中学校
第2学年3月号
令和5年3月3日(金)

立志式を終えて

2月16日(木)の立志式は、立志式実行委員の運営の元、式典、記念講演、清掃ボランティア活動のすべての活動を無事終えることができました。

式典では校長先生の祝辞に続き、各クラスの代表の決意文の発表をしました。それぞれ言葉を選び、これから自分の生き方について語ることができました。

記念講演では、日本航空（JAL）の山下達史さんは、JALグループの仕事や飛行機のこと、整備のことなど、生徒からの質問に答えながら航空会社について話してくださいました。全日本空輸(ANA)の市川菜美子さんは、CAの仕事をするにあたって、コミュニケーションや国際的な感覚の必要性、中学生のときに、仲間と一緒に一生懸命活動することの大切さなどを話してくださいました。

午後のボランティア活動は、実行委員を中心に、グループごとに学区の清掃に出かけました。持つて行ったビニール袋いっぱいにごみを拾って帰り、分別や片づけまで生徒の力でできました。途中で、「ご苦労様」「ありがとう」と地域の方が声をかけてくださいました。生徒にとっては、何よりの励ましになったと思います。

決意の言葉や決意文で自分の将来について考え、式典や記念講演で人の話を聞き、ボランティア活動で、地域のために行動することができた1日でした。

「宇宙航空研究開発機構（JAXA）が14年ぶりに実施した宇宙飛行士の選抜試験に、諏訪理さん(46)と米田あゆさん(28)が選ばれました。」というニュースに目が止まりました。46歳での選抜は最年長となるほか、女性が選ばれたのは24年ぶりだそうです。

諏訪さんは世界銀行にお勤めです。「目標に向かって淡々と努力するのが得意です。次の世代に夢や希望を与えるような宇宙飛行士になりたいです」。一方、米田あゆさんは、日本赤十字医療センターの外科医です。「チームを和ませる存在でもありたいと考えています。気さくで身近に感じてもらえる宇宙飛行士になりたいです。」2人とも宇宙に興味を持ったのは小学生のとき。その夢を性別や年齢に関係なくかなえられるところに、これからの時代を象徴していると感じました。

立志式で皆さん自分の目標を考えました。早くに夢をかなえることも素敵ですし、お父さんやお母さんの年になってから夢をかなえることも素敵です。今できることを一生懸命に取り組むことが夢への第一歩ではないでしょうか。

<全校あいさつチャレンジ(2月)>

全校	1位 1組		どのクラスも、姿勢や声の大きさに気をつけて挨拶ができました。初日から、クラス全員で気持ちの良い挨拶ができるようになっています。
4位	5組		
5位	4組		
7位	3組		来年度も頑張りましょう。

3月の行事予定

日曜	学校行事	日曜	学校行事
1 水	学年末考査1日目 地域連携あいさつ運動	16 木	
2 木	学年末考査2日目	17 金	新入生物品販売(給食後下校)
3 金	学年末考査3日目	18 土	
4 土		19 日	
5 日		20 月	2年球技大会
6 月	生徒会の日	21 火	春分の日
7 火		22 水	給食最終日
8 水	公立一般入試	23 木	
9 木	公立一般入試	24 金	修了式、離任式
10 金	卒業式予行、準備	25 土	
11 土		26 日	
12 日		27 月	学年末休業日(～4/6)
13 月	卒業式	28 火	
14 火		29 水	
15 水		30 木	
16 木		31 金	

3月 6日 啓蟄(けいちつ) 蟲虫(すごもりむし)戸を開(ひら)く。冬ごもりをしていた虫たちが春を感じて目覚め、動き出す季節です。

3月 21日 春分(しゅんぶん) 昼と夜の長さが同じ日です。彼岸の中日。祝日法では「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」とされています。

<4月の予定>	
7日(金)	始業式
12日(水)	入学式
13日(木)	地域連携あいさつ運動 身体計測(2年)
14日(金)	対面式・部活動紹介、学級写真
18日(火)	学力学習状況調査、検尿
19日(水)	2者懇談、眼科検診
20日(木)	2者懇談、内科検診
21日(金)	2者懇談
28日(金)	参観日、PTA総会、学年懇談

*2者懇談は希望される方のみで行います。

<進路希望調査ありがとうございました>

いよいよ、3年生に向けての準備が本格的に始まりました。来年の受験に向けてこれから少しずつ話を進めていきます。1年間は長くもあり、短くもあります。緊張の糸を張ったままだと1年間持ちません。緩んだままだと受験の時に力を発揮できません。日ごろからこつこつと努力を重ねながら、緊張する場面にも慣れてていきましょう。また、ちょうどよい緊張の緩め方も学んでいきましょう。

高校進学で人生のすべてが決まるわけではありませんが、大切な節目の一つです。悔いのない選択ができるように自分と向き合いながら決めていきましょう。





<記念講演を聞いて>

- ・「飛行機の点検をとても細かくしている」という話と「人とのコミュニケーションを大切にしている」という話が心に残っています。
- ・CAさんは飛行機の中で、飲み物や食べ物を配るだけでなく、お客様の荷物の管理や安全ベルトの確認などしていてすごいなと思いました。
- ・自分が見えていないところで、安全でいられるために、おもてなしをするために、多くの方が動いていることを改めて知りました。
- ・CAの夢をあきらめていたけれど、市川さんの話を聞いて目指してもいいかなと思いました。
- ・飛行機の種類の多さと量の多さにびっくりしました。8種類、250機もあってすごいなと思いました。
- ・お客様への「乗っている間も楽しんでほしい」「安全にたどり着いてほしい」という思いが伝わってきました。
- ・将来何になりたいというのは決まっていませんでしたが、この講演で、今夢中になれるものを大切にしていくということを聞いて頑張っていこうと思いました。
- ・今、中学生の時点で将来したい仕事などなくても、一つのきっかけで何らかの仕事をすることがあるんだと分かりました。
- ・運航ごとにCAさんのチームが変わることを知って、チームワークを取っていくのが難しそうだと思いました。
- ・一番驚いたことは、同じ会社や航空関連の仕事だけでも、たくさんの職種があったことです。
- ・中学生のうちにやっておいた方がいいことや仕事で大事なことを聞いて、私は人と話すことが得意でないので、コミュニケーション力を伸ばしていきたいと思いました。
- ・お客様から見えない仕事でも、安全で快適な旅をお届けするためにとても重要な仕事だと分かりました。もう一度飛行機に乗ってみたいと思いました。

<立志実行委員反省より>

- ・自分がチームリーダーとして声掛けなどを身につけることができたのがよかったです。
- ・一歩前に出て周りを意識することでちゃんと注意できるようになり、周りのことが見えるようになった。
- ・「人をまとめる」ということは、いろいろな人の意見を聞かないといけないし、自分から動かないといけなくて大変だった。
- ・自分がまとめ役なんて無理と思っていたけれどできるんだなと思えるようになった。
- ・自分がわからないときにはほかの実行委員からサポートしてもらったりして協力できた。

- ・意見をまとめたり、質問をされたりして、どうしたらもっと効率よく決められるなどを考えられるようになった。
- ・みんなで立志式を作っていくのが楽しかった。達成感を味わえた。ボランティアのとき、「掃除をしてくれてありがとう」といわれたのがとてもうれしかった。
- ・みんなをまとめることができて、みんなで無事に帰ってこられたときは、してよかったと思った。
- ・めったにないこのような活動で、地域の人とかかわることや地域に貢献することの良さに気づくことができた。
- ・学校行事に関わって、これまであまりなかった行事の思い出ができた。大変だったけど楽しかった。

